

創立50周年記念誌
世田谷区立駒沢中学校



校歌

吉川静夫 作詞
高田信一 作曲

一、みどり果てなき武蔵野の

名残りをとめし丘のうえ

三年の春の花の香に

心も燃ゆるわが希望

あゝ 駒沢中学校

二、夏雲とおく流れゆき

グランド熱き南風

校旗を仰ぎ集いよる

歌声高きわが希望

あゝ 駒沢中学校

三、露草かざる学舎の

明かるき窓にいそしみて

文読むつきぬよろこびに

良き友得たるわが希望

あゝ 駒沢中学校

四、若竹雪に耐え忍ぶ

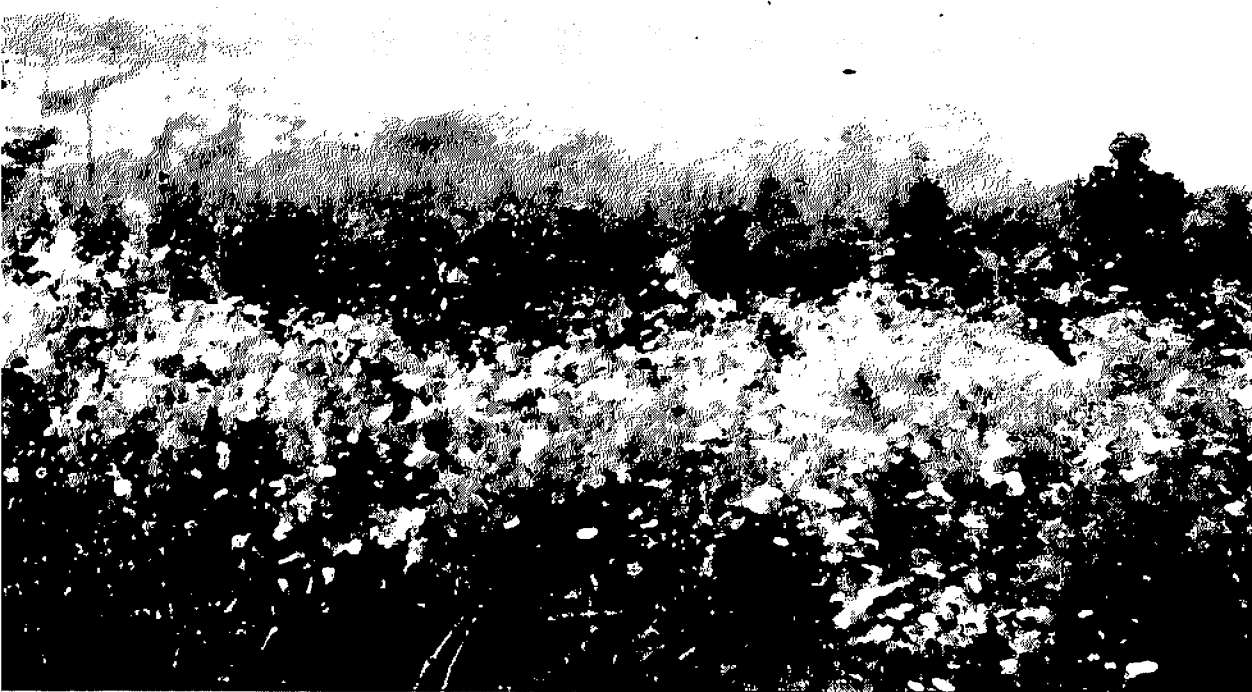
いのちに刻むその訓

ゆるがぬ富士の高嶺にも

競いて学ぶわが希望

あゝ 駒沢中学校

昭和二年当時のタンチ山附近（故 向井潤吉画伯撮影）



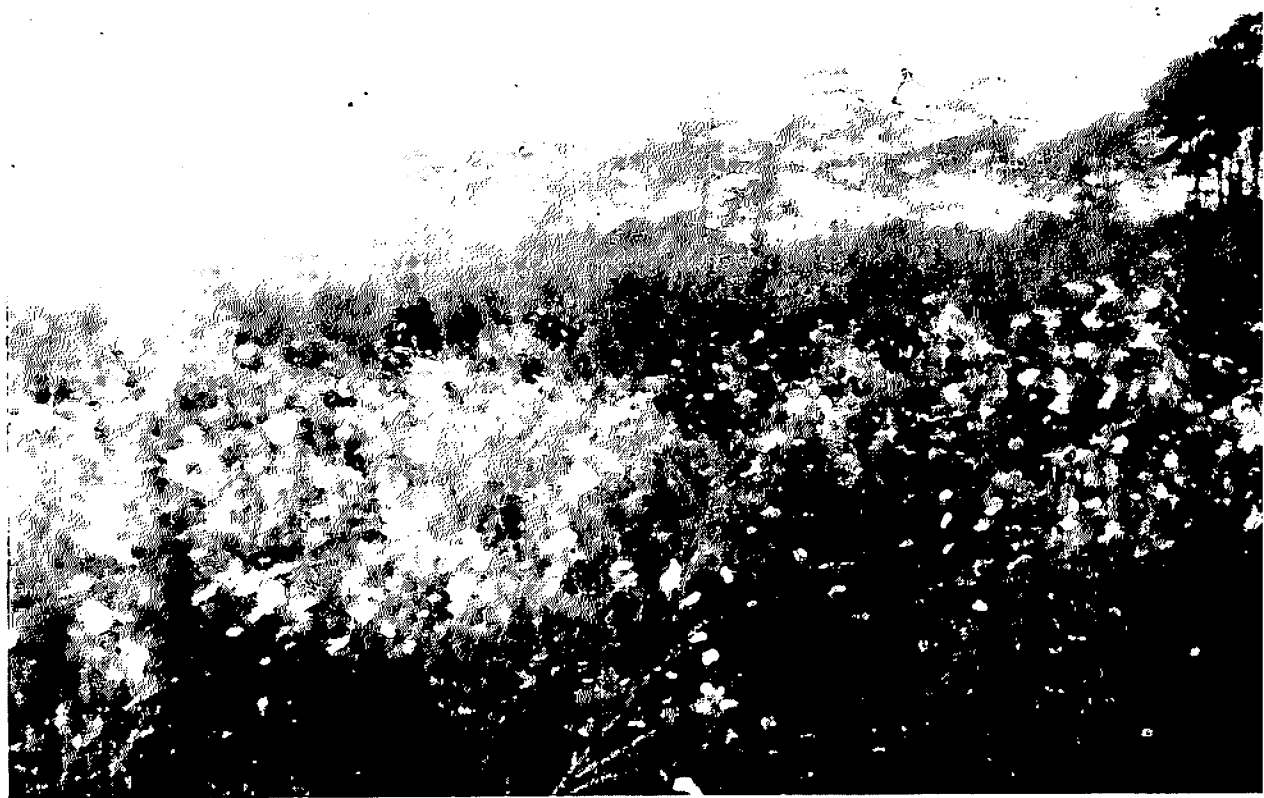
蜀沢中学校ニ教

元来=編曲 (1=1/2拍)

高田信一



～ 25年10月1日 ～



校舎全景



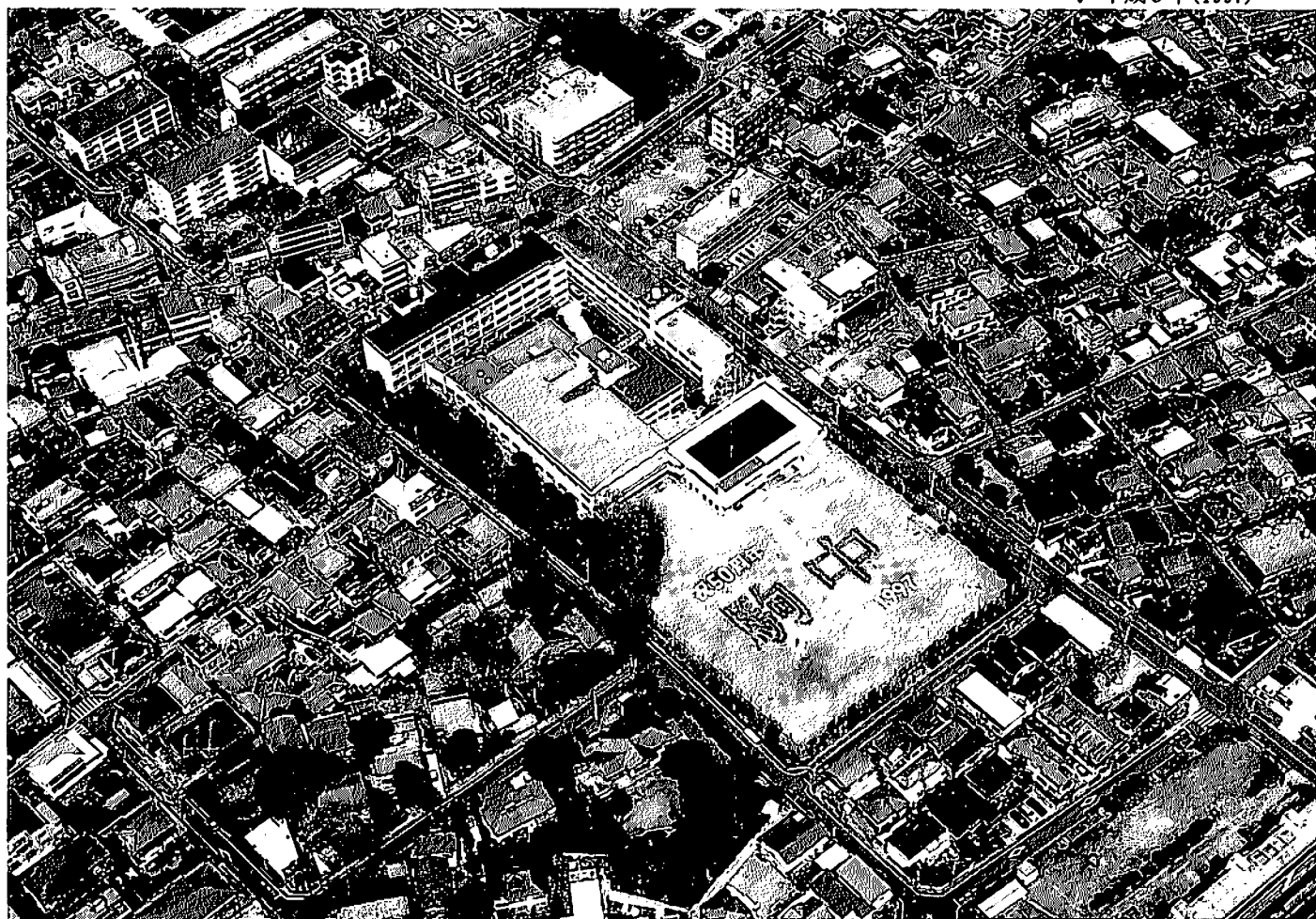
1 昭和42年(1967)



↓ 昭和52年(1977)

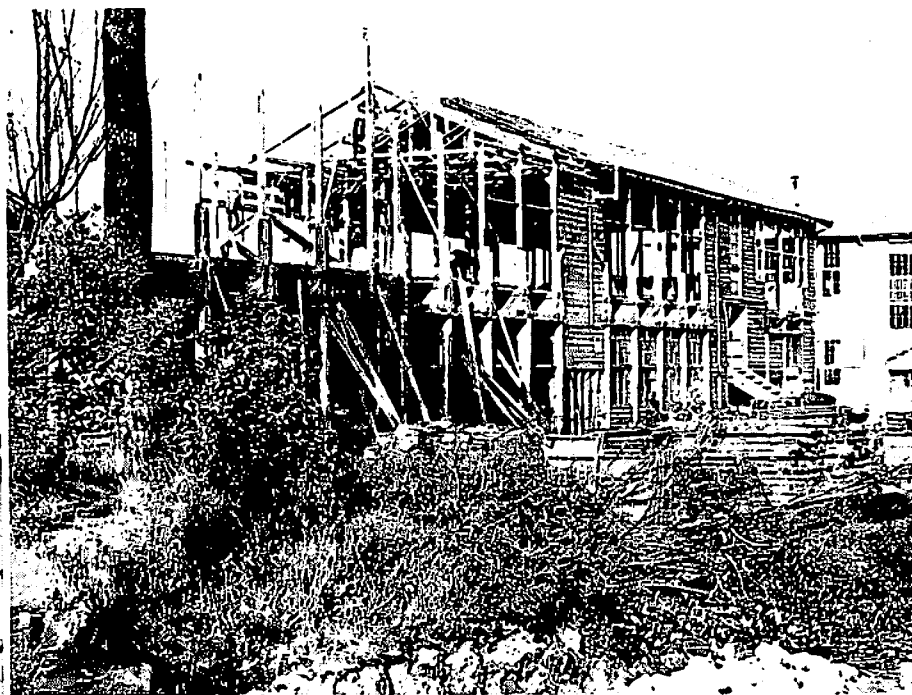


↑ 昭和62年(1987)

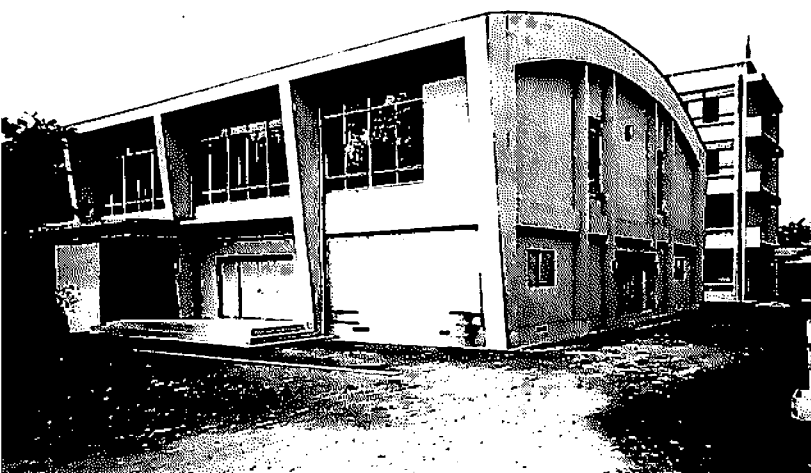


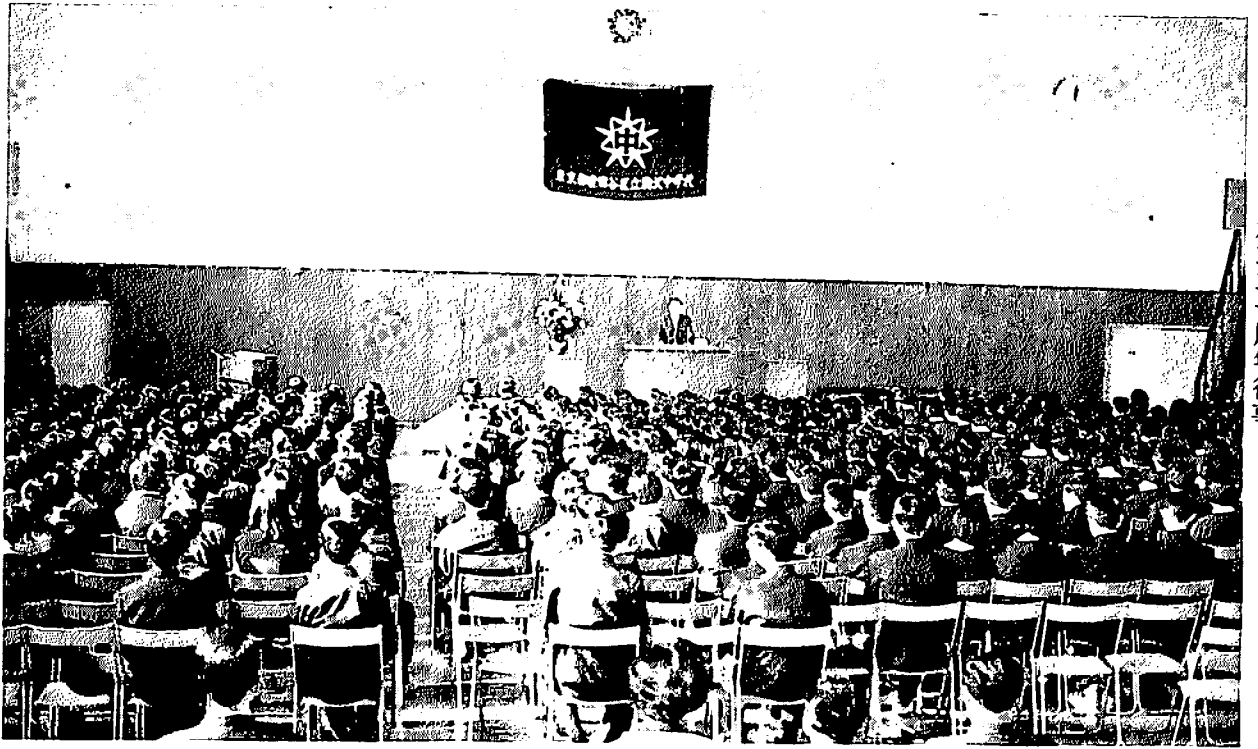
↓ 平成9年(1997)

昭和35年
昭和24年から使用していた
第一校舎の撤去

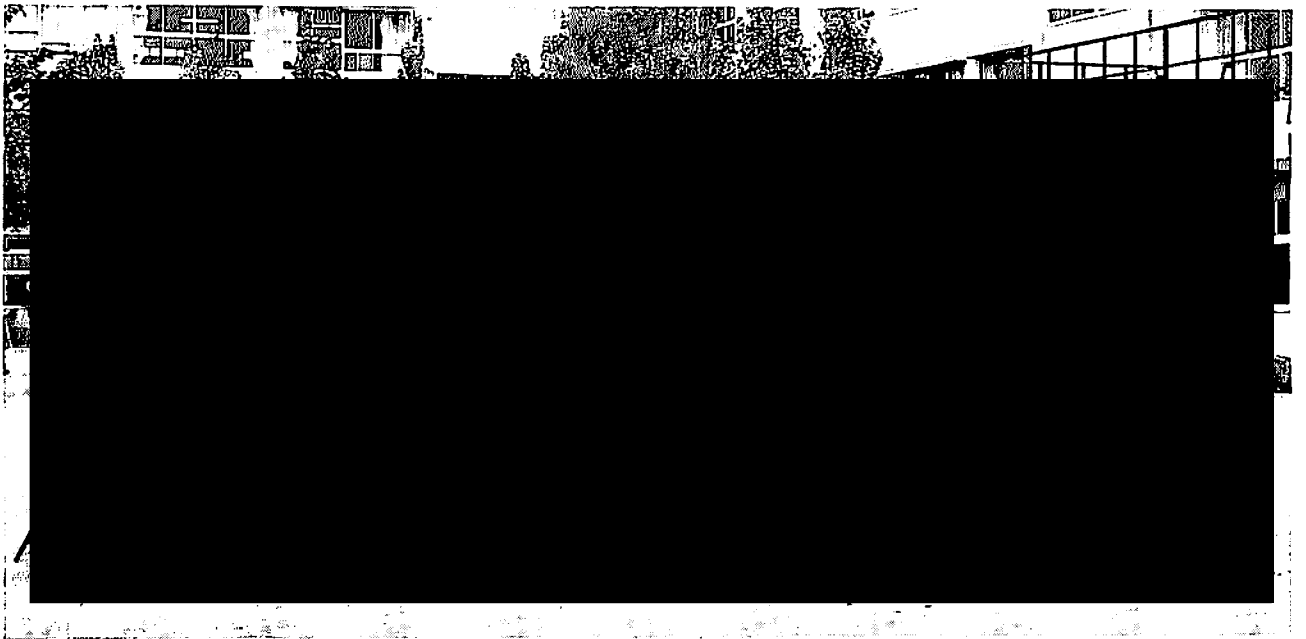


昭和36年
新築なった鉄筋校舎(現在の西校舎)
校舎内部と体育館

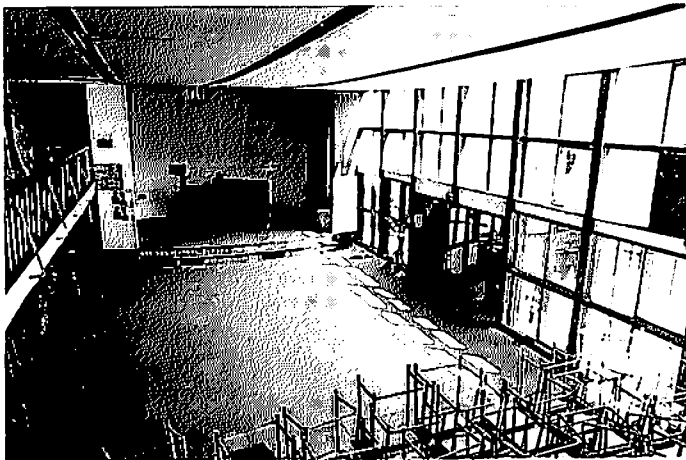




創立二十周年行事



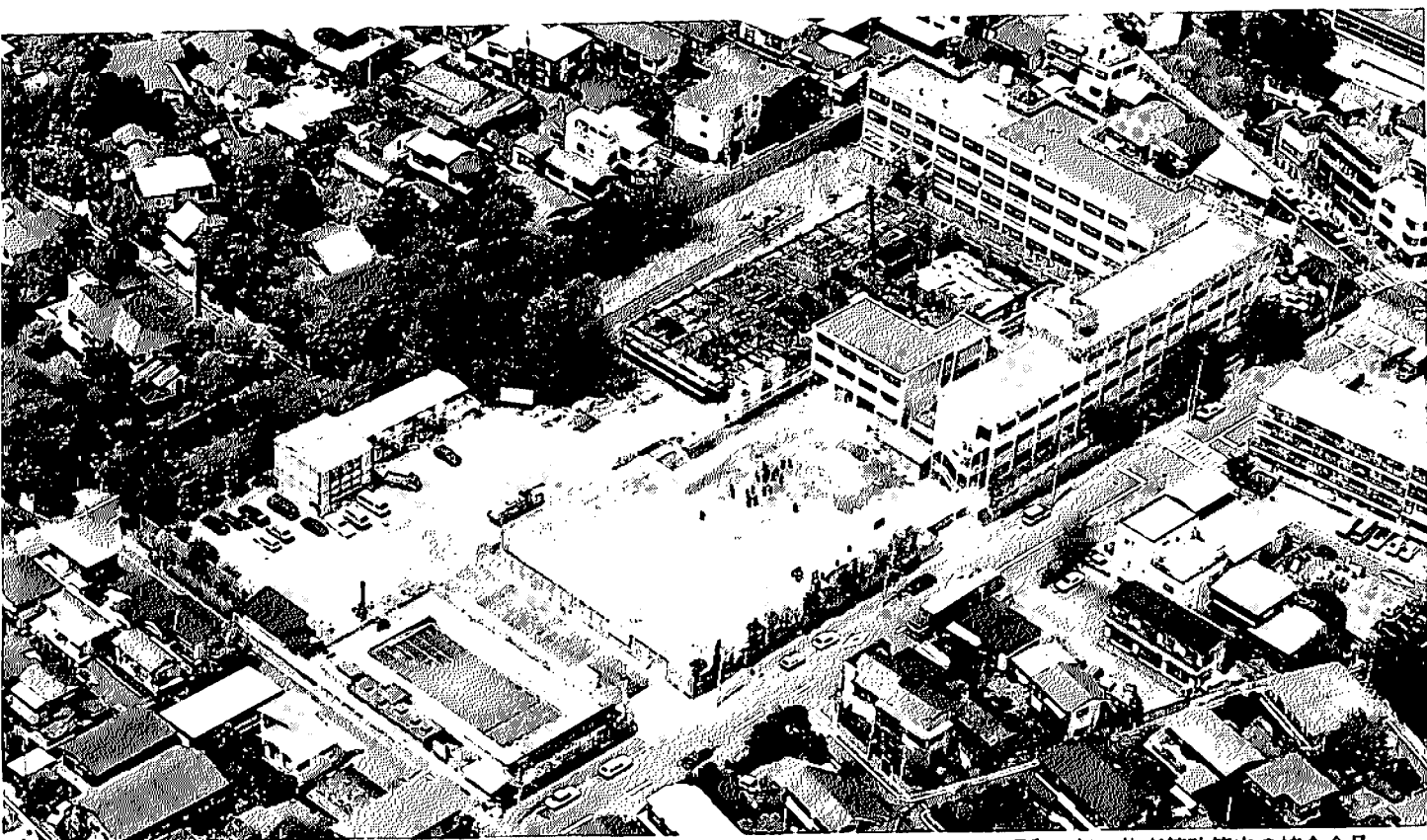
昭和52年 30周年記念の教職員



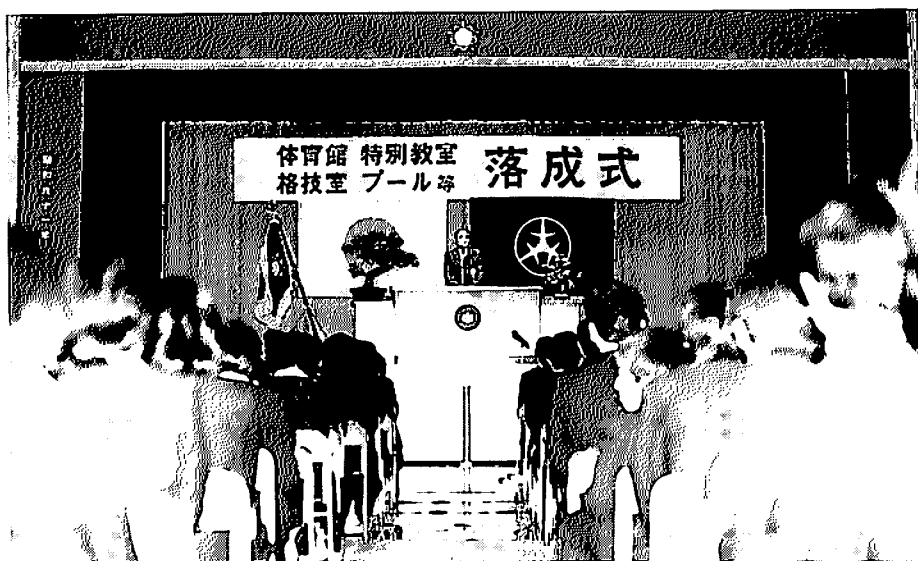
空っぽになった図書館内部



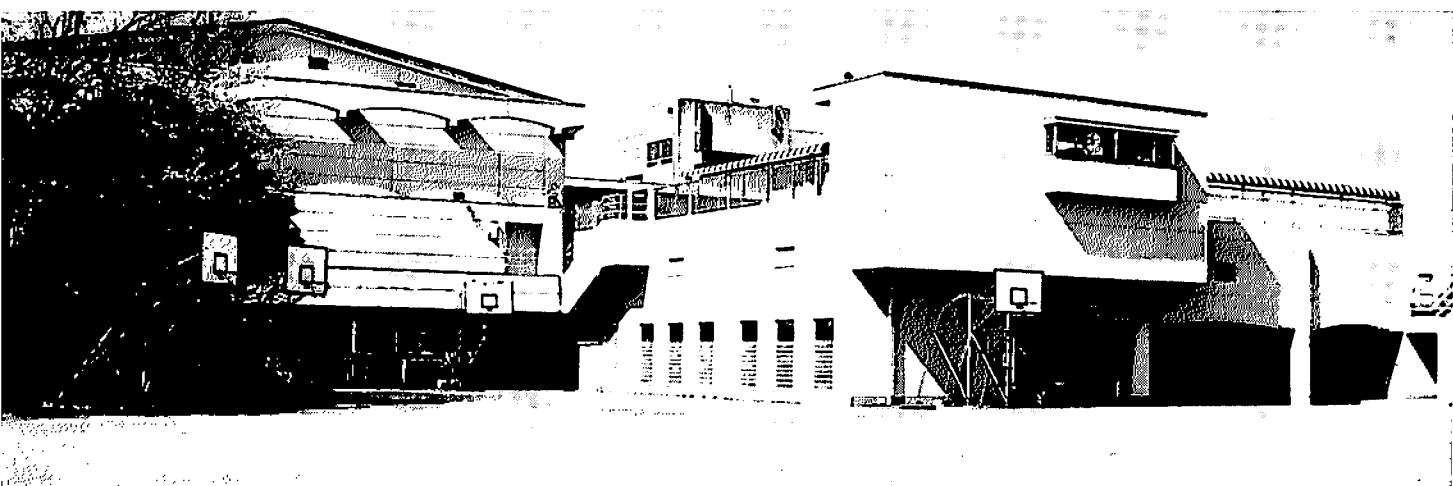
昭和52年 昭和32年から親しまれてきたタンチ山図書館の取り壊し



昭和60年 体育館改築中の校舎全景



昭和61年 体育館（現在のもの）等落成式



現在の駒沢中

50周年記念



世田谷区立駒沢中学校

私達の学んだ頃

―在校生の保護者から―

「親子二代いや三代に渡って駒中」というご家庭が在校生に数多くあることに、改めて本校の歴史の重さを感じます。ここではその中からいただいたアンケートの回答をまとめてみました。

一、あなたの中学校時代で印象に残っている学校生活での出来事についてできるだけ具体的に回答してください。

☆「たんち山」のこと

○昭和の終戦も数年過ぎ、「たんち山」を切り開き現在の駒中の校舎の基礎を築き上げたこと。

26年卒 男性

○緑におおわれた「たんち山」に図書館ができ、放課後「たんち山」の小道を登り、静かな図書館で名作といわれる小説を読んだこと。当時「たんち山」の地下水がしみ出ている箇所があり、夏から秋にかけて赤トンボがよく飛んでいました。

34年卒 男性

○校庭内の一角に「たんち山」という小高い丘があり、図書館そして校庭が見渡せるベンチがありました。夏でも木々が鬱蒼としていて、そこでよく私は友達と話をし、校庭で遊んでいる生徒をも見ていました。

49年卒 女性

○「たんち山」で遊んだことが一番印象に残っています。

50年卒 女性

○駒中の校庭にあった「たんち山」で休み時間によく友人とおしゃべりしたのが懐かしい思い出です。

49年卒 女性

☆先生のこと

○体育では「雷魚」（木村先生）、「ペリカン」（音楽）ナポレオン（小使い）の名物人物が印象的でした。社会では山崎政美先生や谷先生がユニークな授業をしていました。高校入学してから奨学金を得るために大見川源吾先生には取得に際して大変お世話になりました。でもご恩を感じております。

36年卒 男性

○生徒たちからあだ名で呼ばれ、授業も個性的な先生がたくさんおられ、厳しかったけれども、先生方や授業が印象に残っている。

41年卒 男性

○悪いことばかりやり、先生がまじめにしかってくれたので楽しかった。

41年卒 男性

☆行事のこと

○金時山への遠足（一年）・河口湖（二年）・修学旅行も楽しかった

し、合唱コンクールでクラスメートと一生懸命練習したのもよい思い出です。
49年卒 女性

○二年次 映画鑑賞「ビルマの豎琴」現在の三軒茶屋映画劇場にて。
校庭に当時日本テレビ放映ドラマ（市川好郎主演）のロケ
がやっていた。

三年次 京都・大阪修学旅行
40年卒 男性

○京都への修学旅行、三浦海岸への臨海学校などが印象に残っています。
46年卒 男性

☆部活動・授業その他

○野球部で日米野球シリーズ戦を観戦したこと。
26年卒 男性

○三年間、毎日野球で汗を流していました。
34年卒 男性

○当時はまだ民家がなく自然があり、学校周辺でクラス対抗のマラソンをした。特に「たんち山」が良かった。これを削り、図書館兼音楽室にして、樹木の中で写生や遊びをした思い出があった。

35年卒 男性

○今はなくなってしまった木造の校舎が懐かしい。
46年卒 男性
○校舎は大部分が木造で、暖房は石炭ストーブであった。当番になると重い石炭バケツを運び、汲み取り式の便所掃除も行なった。

41年卒 男性

○入学直前にプールが完成、おかげで三年間プールには入れて楽しかった。生徒会活動は人前で話すのが嫌でドキドキしたが、一方おかげで度胸もついた。朝登校後、授業開始前に校庭をマラソンで回ることを体育の先生が発案され、全校生徒でやっていたら新聞に掲載されてしまい、やめられなくなってしまった。
45年卒 女性

○第一次ベビーブームでAからI組まで九クラスあり、教室の確保が大変だったと聞いています。三年の時に新校舎ができて、三年生だけ入れてもらえてうれしかった。
38年卒 男性

○ベビーブーム時代でクラス・生徒数も多く活気に満ちていた。中学校三年の時、東京オリンピックが開催され、駒沢公園のオリンピック施設ができました。社会見学の一環でしようが、オリンピック観戦が抽選でバレーボールが当たりました。
40年卒 男性

○三年生を送る会での出し物「喜劇」で、なぜか成り行きで「蝶蝶夫人」を演ずることになり、それが楽しく病みつきになり演劇に目覚めるきっかけになった。
41年卒 女性

○私の中学生時代はなぜかフォークダンスが盛んでした。お昼休みには音楽が流れ、女の子を意識し始めた時期で、一緒に手をつないで踊りたいけれど他の男子の目が気になって踊れなかったことが懐かしく思い出されます。
46年卒 男性

二、現在の駒中とあなたの在学当時の駒中との違いについて感じていることについてお答えください。

☆「たんち山」について

○「たんち山」にあった図書館。何となく心和む風景だった。今はなにもないらしいが。
46年卒 女性

○「たんち山」にすてきな図書館があったのが思い出されます。

47年卒 女性

○「たんち山」がもっと大きく山の中に図書館があつて、とてもステキな雰囲気だった。今は校舎やプール等の施設が充実してそれなりに良いと思うが、私達の頃は校庭ももっと広く、その上学校の中に山があるといつて他校に自慢していました。

38年卒 男性

○二年生在学当時、日本テレビの「現代っ子」のロケーション「たんち山」や校庭で収録されたことがあった。当時も「現代っ子」と呼ばれていた世代でしたが、現在の子供たちも今の「現代っ子」であり、時は過ぎても中学生に変わりはない。でも校舎は近代設備に移り変わっている。

40年卒 男性

☆校舎のことなど

○一二年生は今の校庭の隅あつた木造校舎で、三年生のみ鉄筋校舎に

入れた。三年生は偉く見えたが、木造校舎は味があつて好きだった。

45年卒 女子

○私が入学したときはまだ木造校舎が残っていて、一年生の時は木造校舎で過ごしました。四月桜の咲く中、本当に昔の学校というイメージでした。今はとても新しくなっていましたね。

49年卒 女性
26年卒 男性

○現在の校舎が良くなったこと。

○「たんち山」が狭くなり、図書室が他の所に移動してしまったこと。校舎の増築で校庭が狭くなったり、クラス数が在学当時に比べて減っていることなどがあります。

50年卒 女性

○生徒の数がずいぶん減って驚いています。プールや体育館など我々の時代にはありませんでした。

34年卒 男性

○女子の制服はほぼ同じですが、男子は詰め襟だったので先輩がとても大きくこわく思えました。校庭校舎の位置が変わり現在の方が明るく広々とした印象になりました。

46年卒 女性

☆今の子供たちと先生

○当時の生徒は学習塾などに行かなかつたし、学校の授業だけで事足りていた。現在はどうも教育の心の触れ合いが形骸化しているやの感を抱いております。

36年卒 男性

○子供がおとなしく感じる。

41年卒 男性

○部活動が盛んで、活動を通じて縦のつながりもできやすくなっていた。今生徒は皆上品で、おとなしくなっているように見受けられる。

41年卒 男性

○現在については良く分からないが、私達の在学時代はそんなに塾に通い詰める子も沢山はいなかったように思う。クラブ活動が終われば遊んでばかりいたような気がします。

35年卒 男性

○在学当時悪ふざけ等子供っぽかったが、自分の子供から感じられるのは大人っぽく、ある面ではクールすぎる。昔はユニークでなにかしら主張するところがあった。

40年卒 男性

○現在の方がマスメディア等の情報が氾濫していませんか。(子供たちが)受け身になっているような気がします。46年卒 男性

○先生はこわくて別の世界の人々であった昔と比べ、今の先生は子供たちにとって近い存在である様です。悪くいうと、生意気な最近の子供たちの相手は先生としても苦労が多いのでは。

46年卒 男性

○現在の駒沢中学。駒中生に限ったことではありませんが……。

幼い。自己中心的。大事にされ、でも飼育されているという感じ。昔の中学生の方が大人だった。精神的に自立していた。親から信頼されて、自主性に任されているという感じがした。(どこかの大学

に入るために、追い立てられているというようなことはなかった)他人を思いやる心、友達に対する愛情があった。

41年卒 女性

三、現在そしてこれからの駒中生に対して一言お願いします。

○大人になっても夢を持っている人は、生き生きとしていて素敵です。いつまでも夢を持って勉学に遊びにがんばってください。

46年卒 男性

○これからは、ブランドだけでは生きていけない時代です。どこの大学を出たか……では通用しません。自分には何ができるのか。何をやりたいのか。しっかり見極めて、成し遂げていける人間になってください。

41年卒 女性

○中学の勉強はどれも大切なものですが、勉強以外にも熱中できるものを探し、楽しい中学校生活としてください。41年卒 男性

○「よく遊び よく学べ」「体力づくり」「友達を沢山作れ」

34年卒 男性

○運動や勉強どちらも大切だと思います。自分のやりたいことや目標に向かって努力することを大切にしてほしいですね。

34年卒 男性

○駒中の良き伝統を受け継ぎ、より一層の発展飛躍を願っております。

40年卒 男性

○創造的で自発的な生徒を目指し、好きなことに対しては熱中して取り組んでもらいたい。

46年卒 男性

○今も昔もやはり学生は、元氣良く、笑顔で先生方に父兄に自分から挨拶を自然にできるようにしたいものです。

46年卒 女性

○人生の十三歳から十五歳の間でしか得られぬ、いい感性を磨き上げ、将来の礎になるような何かを見い出せたらいいのではないか、そういう中学生時代を送ってほしい。

36年卒 男性

○駒中生活を有意義なものにしてください。

47年卒 女性

○義務教育の中にも自由な校風がある駒中の特色を生かし、画一的な勉強だけでなく、個性を伸ばす努力も怠らないでください。

38年卒 男性

○友人を大切にする気持ち、思いやりを大切に。困っている人がいたら、優しく声をかけられるような人になってほしい。

46年卒 女性

○「前」へ。

40年卒 男性

○伝統を汚さないよう、誇りを持って生活してほしい。「たんち山」

を大切にしてほしい。緑は貴重です。

45年卒 女性

○自分の目標を持って行動してください。

41年卒 男性

○勉強や部活に中学生が一番忙しいのではないかと思います、子供らしい素直で正直な生徒になってほしいと思います。

50年卒 女性

○駒中で過ごした三年間は充実してとても良い思い出が沢山あります。中学時代の友人とは今でも親しくしています。友人を大切に、自分の良いところをのびして充実した三年間を過ごしてほしいと思います。

49年卒 女性

ご協力ありがとうございました。

駒沢中学校沿革史概略

昭和二二・四・一 世田谷区立駒沢中学校設置。駒沢小学校構内

(都立駒沢実践女学校跡)

普通教室六 職員室・割烹室・ミシン室各一。

四・一九 都立第六中学校教諭前川勝雄、初代校長。

五・三 開校式。

二三・二・一 駒沢中学校建設助成会結成。

三・二 校舎敷地買収。(上馬二一五四他)

二四・二・二 第一校舎落成。木造二階建て。普通教室八。

五・二〇 駒沢中学校PTA結成。

二五・一〇・八 校旗・校歌制定。(第四回運動会にて)

二六・三・一八 第一次増築校舎落成。(木造二階四教室)

二八・一・二六 第二次増築校舎落成。(木造六教室)

二九・三・一四 第三次増築校舎落成。(木造六教室)

三〇・一〇・一 大田区立出雲中学校校長林静一、第二代校長。

三一・二・二四 第四次増築校舎落成。(二教室、理科音楽教

室)

三二・五・四 創立十周年記念式典举行。

一一・一二 図書館(音楽堂)落成。

三四・四・一 豊島区立駒込中学校長下田幸胤、第三代校長。

一一・一六 第五次増築校舎落成。(八教室)

三五・一一・一二 第一校舎(八教室)改築のため撤去。第二三

次増築校舎八教室、校舎東側に移転。

三六・九・二五 第一期増改築鉄筋校舎。(一二教室)

体育館落成。

三八・四・一 中野区立第二中学校校長福田豊吉、第四代校長。

三九・六・三〇 プール落成。(二五m・六コース)

三九・一〇・一二 ミルク給食開始。

四〇・一〇・八 万年堀、校庭正門、小門設置。

四二・一一・一一 創立二十周年記念式典举行。

四三・四・一 町田市立町田南中学校校長稲葉速水、第五代校

長。

四四・一一・二八 美術研究協力校として研究発表。

四七・一・八 第二期改築鉄筋校舎(八教室)落成。

四八・二・一三 第三期改築鉄筋校舎(九教室)落成。

四八・一二・二五 沖縄交歓訪問団に参加。

四九・四・一 区立富士中学校教頭鈴木登、第六代校長。

四九・五・一九 完全給食開始。

五二・三・三一 運動場周囲防球ネット完成。

四・一 大田区立大森第一中学校校長三橋竹蔵、第七

代校長。

一一・一 第四期増築鉄筋校舎（二教室、視聴覚室、保健室、職員室）着工。

五三・七・二五 第四期増築鉄筋校舎落成。

九・二五 給食休養室、体育倉庫、生徒通用東門落成。

五四・三・二〇 西側フェンス完成。

五五・三・二〇 プレハブ校舎二教室仮設。

五五・一二・二〇 第五期増築鉄筋二教室落成。給水、消火施設整備。

五六・四・一 区立桜丘中学校校長木寺慧舟、第八代校長。

五七・三・二七 第一、第二改築校舎再塗装完成。

五九・九・六 西側屋上防水工事、中央トイレ（一・二階）改修工事開始。

一〇・一六 体育館等改修工事開始。

六〇・四・一 板橋区立板橋第二中学校教頭金井昭男、第九代校長。

六一・三・一五 体育館、格技室、特別教室等落成。

七・二〇 プール完成。

一〇・三一 校門改修工事完成。

一一・二〇 校庭改修工事完成。

六二・三・三〇 植栽工事完了。

八・三〇 被服室・視聴覚室改修工事完了。

六三・二・二七 図書館改修工事完了。

四・一 中野区立第一中学校校長金子政雄、第十代校長。
平成元 一一・一 パソコンルーム新設、ガス暖房器設置。便所改修工事完了。

二・一二・一八 パソコン二十一台設置。

三・八・三一 西側校舎耐震壁補強工事完了。

四・四・一 世田谷区立奥沢中学校教頭假屋進輔、第十一代校長。

六・四・一 教育機器研究奨励校。

七・四・一 世田谷区立瀬田中学校教頭居駒永昭、第十二代校長。

九・六・二二 創立五十周年記念式典挙行。

生徒会各種委員会

生徒会

生徒会は、自治活動と奉仕活動を通して、楽しく意義のある学校生活を送り、全員が立派な生徒となることを目的としています。生徒会がやっている事は、空き缶回収などの奉仕活動や、役員で様々な問題について討議し合い、よりよい駒沢中学校を作るために頑張っています。どうぞこれからも宜しくお願い致します。

一年学級委員会

ぼくたち、一年学級委員会の主な仕事は、学年朝礼のときに先頭に立ち、点呼をし、全員を整列させ、市川先生に報告することです。他に、教室移動のとき、電気を消して、出席簿を持っていたり、クラスの問題を解決したりするという大事な役目があります。これからも、この役目を責任をもって、続けていきたいです。

二年学級委員会

学級という集団が、充実してすごせるようにするために、学級委員会

は、先生方全員と協力し、活動していきたいと思っています。

「こんな委員会でいいんかい！」などと言われないように、責任を自覚し、信頼されるように努めていきたいと思っています。

三年学級委員会

私たちの一番力を入れる仕事は、学年目標を具体化して皆に守らせる事です。昨年度は目標を出してもあまり意識してくれない状態が続いたので、今年こそはと学級委員全員が丸となり、学年集会の司会進行をスムーズにし、協力し・まとまりのあるクラス作りも合わせて目指していきます。学年全体から信頼されるように頑張ります。

図書委員会

図書委員は、駒中生が気持ちよく利用できるようないろいろな活動を行っています。まず、第一に図書室の管理です。本の整理（みんなが探しやすいよう分類にそろえる）、机・イス・スリッパの整頓等。第二は、本の貸し出しと返却作業で当番制で活動しています。その他新刊の検討・カバー付け・図書だよりによる新刊を紹介する活動です。

保健委員会

保健委員会では、健康診断での先生の補佐役をしたり、水質検査・流

し台の管理などをします。掃除などをきちんとして、汚れた雑巾などは決められた場所で洗うようにして下さい。一人一人、心配りをきちんとしてみましょう。

新聞委員会

新聞委員会では、年に二回学校新聞「わか竹」を発行しています。新聞委員会の主な活動内容は新聞発行のための原稿作りです。一枚の新聞を作るためには、何ヶ月も時間がかかりますが、皆さんに喜んでもらえるように頑張っています。これからもこの「わか竹」を発行してほしいです。

整美委員会

整美委員の主な仕事は、清掃用具の点検・確認・補充やクリーナーの点検、放課後の週番活動です。他に月1回の美化日や学期最後に行う大掃除の準備・指示・後片付けです。また、避難訓練のときに雑巾を持つていくのも仕事の一つです。整美委員の仕事は大変だけど、やりがいのある仕事なので一生懸命がんばっていききたいと思っています。

視聴覚委員会

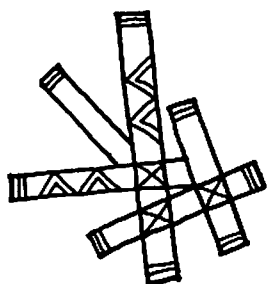
視聴覚委員は、放送機器を取り扱い、主に昼の放送と下校放送をして、

卒業式などをビデオに収めます。

昨年度は、昼の放送、下校放送を主にして、一月ごろには、部活紹介ビデオを作成しました。

生活委員会

生活委員会では、主として週番活動を行っています。内容は、すみやかに帰るように下校の呼びかけをすることや、自分の教材がなくなってしまう等のトラブルが起これないように、置き勉の点検をすることです。また、皆が心地良く生活できるように、破損箇所を調べることです。他に、昼休みにボールを開放し、管理することがあります。



部活動

◎テコンドー

今年度創設し、一・二年あわせて十五名で活動しています。新しい部なので活動場所は一Dの机を下げたスペースです。

何も知らない生徒に柔軟運動のやり方から指導しているので、顧問としては自分で練習するより大変です。でもそんな生徒がやがて技術をマスターしていくのは何よりも楽しみです。それにつれて生徒は自信をつけていくものです。毎日が地味な練習の繰り返しですが我慢することによって強くなると確信して活動しています。

◎手芸

手芸クラブの活動日は、金曜日の週一回で一年生と三年生合わせて十二名です。活動内容は、小物作りや編み物や人形を作る予定です。作品は、毎年学校で行われている作品展に出しています。

分からないことがあった時は先生に相談したり、みんなで協力し合いながら一生懸命作品を作っています。

◎アニメ

アニメクラブでは、セル画、ペン画を行っています。セル画、ペン画を描いてみたい人、アニメ、漫画に興味のある人などが入っているクラブです。初めてセル画、ペン画を描く人にも他の部員が親切に教えてくれるし、先輩、後輩の上下関係もなく楽しいクラブです。実績などは何もなく部員も多いとはいえませんが、とても楽しいクラブです。

◎ジグソーパズル

ぼくたちジグソーパズルクラブは、気に入ったパズルを買ってきて完成させるためにがんばって楽しんでやっています。難しいパズルを一つ一つ組み合わせてパズルができてきて完成させるのが楽しいです。それに、クラブのみんなも明るく楽しくパズルを作っているので、とてもいいクラブです。時にはみんなで同じ一つのパズルを完成させることもあり、達成感が増します。

◎読書

私たちの主な活動日は、毎週火曜日で内容としては、基本的に本を読むことなのですが、たまに先生から課題が出されてその感想文などを書くという充実した活動もやっています。読むことに書くこと、この二段階方式で十分に国語の力が付けられる楽しいクラブです。

◎美術

美術部では主に、絵を描く、木に動物の顔を彫ったり、共同画を描いたり、九十五年度は三分間砂時計や湯飲み茶碗を作ったりしました。また、今まで書いたことの他部員の要望に添って行っています。これは強制ではありませんので個人で他のことをやってもかまいません。そのような部ですのでよろしくお願いいたします。

◎手話

今年度も二十二名の生徒が希望しました。社会的にもボランティア活動が盛んになった反映かもしれませんが、うれしいことだと思えます。毎週火曜日に専門の講師の方二、三名が来校して下さり、手話の基礎から応用までを懇切丁寧に教えて下さいます。

中学生にとって、障害者の人々の世界と接することができる有意義な活動だと思っています。

◎ブラスバンド

ブラスバンド部では、火曜日、水曜日、金曜日の週三日活動をしています。主な活動は、様々な行事等で校歌などいろいろな歌の伴奏をしたりすることです。また、合唱コンクールでは全員合唱の伴奏をするだけではなくてブラスバンド部だけで演奏をしたりもします。そして夏には

ブラスバンド部で年に一度のコンクールがあり、毎年参加しています。平成八年度のコンクールでは銀賞を取ることができました。これからも頑張りたいと思います。

◎柔道

柔道部の活動は毎週月曜日、木曜日、土曜日の三回です。活動の内容は、受け身、打ち込み、投げ込み、乱取り、寝技、筋トレが主です。団体戦では四位が最高ですが、個人戦ではかつては都大会にも出場して、三位に入ったこともありましたが、今年は一年生が入部しなかったので少しさびしいですが、楽しくやっています。

◎剣道

私達剣道部は、今は部員が少なく大会での成績も良いとはいえないけれど、全員一丸となり稽古に一生懸命励んでいます。何年か前には優勝という成績を残したこともあり、すばらしい伝統がある部です。稽古は厳しく、夏は暑く冬は寒くてつらいときもありますが、終わったときはやり遂げた充実感が味わえます。また、昇級、昇段という個人の目標も励みになります。

これからも伝統を受け継ぎ、次に繋がるよう頑張りたいと思います。

◎卓球

「卓球部は弱い」そんな印象を持っていた人もいますと思いますが今の力は本物だと思います。去年に春季区団体戦で六位入賞し、都大会一回戦突破、秋季大会で三位入賞し都大会ベスト十六、冬季大会で四位入賞と好成績に恵まれました。しかし、その結果は日頃良くフォア打ちやフットワークなど毎日まじめにやり、山本先生の厳しい中にやさしさありの熱心な御指導があつてこそだと思います。それに加え団結の意識が強いのが今の強みです。この状態が続く限り、好成績は続きます。

◎サッカー

サッカー部では練習で毎回基本をやります。サッカーは基本ができなければ何もできないスポーツだからです。今のサッカー部の成績は新人戦は二回戦負けで、春の大会では三回戦でPK負けでした。練習内容は基本、シュート、ヘディング、センタリング、一対一、二対二、三対二、三対三と時々試合をやります。練習は火、金、土曜日と時々日曜にあります。今のところいい成績を残していないのでなんとかしてベスト四以上にいきたいと思っています。

◎男子バレーボール

バレーボール部ではチームワークをしつかりできるように練習してい

ます。何故かというと、バレーはチームプレーができていればそれなりに強くなれるし、ゲームの流れを引き寄せることができるからです。これらを目標に練習では互いに声を出し合い、ミスをフォローしあえるように心掛けています。バレーボールは基本が大切なスポーツなので基礎を地道に練習しています。

◎女子バレーボール

女子バレーボール部は、毎週三回体育館で頑張つて練習しています。公式試合では、大きな成績はまだありませんがこれからどんどん強くなっていくと信じています。前は少なかった部員も今では人の大きな部になりました。人数が多いのでまとめるのも大変です。でも人数だけでなく、応援なども他のチームに負けないうになれたらいいと思います。私達が卒業しても駒沢中バレーボール部として、いつまでも頑張つていくて欲しいと思います。

◎男子バスケットボール

みなさんバスケットボール部です。練習内容はストレッチから始まり、ツーメン、一対一、三対二、三対三、五対五をやります。練習日は、午後練月本土で、朝練は火水金です。そして日曜日は試合や試合に近い日は練習します。雰囲気は明るく面白く楽しい部です。

成績は九十五年新人戦ベスト四、秋ベスト八です。今年のチームは期待のできるチームなので頑張つて下さい。

◎女子バスケットボール

私たち女子バスケットボール部は、週三回の練習を一生懸命行っています。大会では成績を残せるような強いチームではありません。でも部員みんなとても仲が良く楽しく練習を行っています。

私たち三年生はもうすぐ引退ですが残り少ない活動を精一杯頑張りたいと思います。そして私たちが居なくなっても今まで一緒にやってきた後輩達には、仲良くそして楽しい部活を行って欲しいと思います。

◎野球

野球部の実績は、夏の研修大会で二位の実績があります。それと、今年の春季大会で優勝しました。五月十八日からは都大会があります。今の目標は都大会で世田谷区代表として恥ずかしくない試合をしたいです。練習の量と内容はウォーミングアップをして、体操、ランニング、ダッシュ、バント、トスバッティング、キャッチボールなどをします。そして、ノック、バント練習、バッティングなどの練習をします。これから頑張りますので時々でもいいので応援に来て下さい。

◎バドミントン

私達は、週三回活動しています。普段は基礎的なことを練習していますが、試合前には少し高度な技術を教えていただいて、部員みんなが熱

心に練習を行っています。今までの成績は“都大会の一步手前”というところです。トロフィーはまだありませんが賞状は何度かもらいました。私達三年は、試合も残り少なくなりました。悔いが残らないように精一杯頑張っていきます。そして、一・二年生みんなに良い成績を残してもらいたいです。

◎空手

我が空手道部は、空手を通して心と体を鍛えています。練習内容は、準備体操（ストレッチ、柔軟、補強運動）で始まり、基本技、型を中心に、時には約束組手の練習も行います。暑くても、寒くても稽古は大変ですが、自分に負けないように努力して行こうと思います。

◎ギター

音楽室にある二十台のギターを眠らせておくのはもったいないと始めたギター部ですが、週に一回の部活動ではなかなか上達しません。今年は夏休みにも練習して合唱コンクールのアトラクションに出るのが夢です。

